頭部造影CT検査における造影効果強調処理に関する  
後ろ向き研究へのご協力のお願い

はじめに

滋賀県立総合病院　放射線部では、脳血管障害の精密検査の目的で頭部造影CT 検査を受けられた患者さんを対象に研究を実施しています。内容については下記のとおりとなっています。

なお、この研究は滋賀県立総合病院倫理委員会の承認を受け実施するものです。

1. 研究目的・方法  
   　滋賀県立総合病院では脳血管障害の精密検査や手術支援画像の作成を目的に頭部造影CT検査を行っています。頭部造影CT検査では、患者さんの安全性を考慮し造影剤をできるだけ少なく検査を行っていますが、微細な血管の描出能を向上させることが課題の1つとなっています。  
   　現在使用しているCT装置では、画像撮影後の後処理ソフトウェアとして造影効果強調処理が備わっており、これは通常の造影CT検査のデータを基に処理を加えることでより良い造影効果を得る事ができる技術です。  
   　そこで2022年9月22日から2023年5月25日の期間に脳血管障害の精密検査の目的で撮影した頭部造影CT検査の画像データを基に、通常の造影画像と造影効果強調処理の画像に対してその効果の測定を行い、微細な血管の描出がどれだけ向上できたかどうかの検証を行います。  
   　なお、この研究のためだけに新たに検査等を追加したりすることはありません。
2. 研究期間  
   　2023年9月6日から2023年12月10日
3. 研究に用いる試料・情報の種類  
   　2022年9月22日から2023年5月25日の期間に脳血管障害の精密検査の目的で撮影した頭部造影CT画像
4. 個人情報の管理  
   　プライバシーの保護に配慮するため、患者さんの情報は直ちに識別することができないよう、対応表を作成し管理します。収集された情報や記録は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、パスワードロックのかかる情報対策を施したサーバーに保管します。  
   　患者さんの個人情報は完全に匿名化されますので、個人情報が院外に漏洩することはありません。
5. 試料・情報等の保存・管理責任者  
   この研究の試料や情報を保存・管理する責任者は以下の通りです。  
   滋賀県立総合病院　放射線部　近藤百華
6. お問い合わせ先  
   　本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。  
   　試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんのご了承いただけない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。  
   　2023年10月31日までにご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。  
     
   研究成果は、患者さんの個人情報が明らかにならないようにしたうえで、学会発表で公表します。  
     
     
   照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：  
   滋賀県立総合病院　放射線部　近藤百華  
   〒524-8524　滋賀県守山市守山五丁目4番30号  
   TEL：077-582-5031